

## 知多市公共施設等総合管理計画改訂（案）のパブリックコメント実施結果

- 1 意見募集期間 令和5年12月20日（水）～令和6年1月24日（水）
- 2 意見の提出方法 書面で直接、郵送、ファックス又は電子メール
- 3 意見の提出者数 4人（9件）

No.	ページ	詳細項目	質問・意見内容	市の考え
1	－	計画全体	避けて通れない重要課題でありながら、長期計画で目先に映らず、且つ情宣不足で市民の関心は薄い。計画実行には受益者負担増や、利便性の犠牲等々、市民の絶対的理解が必要。行政の強行も不可欠の面があり、覚悟が必要だ。	市民や施設利用者からの御理解と御協力が得られるよう、引き続き計画の周知を図り、本計画及び個別施設計画の推進に取り組めます。
2	－	計画全体	実行計画立案時の「市民参画」 市民の利害調整や不平不満の解消など、「声」をどのように反映させられますか？	施設ごとに行われている利用者アンケートを活用するなどし、市民や施設利用者の意見の反映に努めます。また、必要に応じてパブリックコメントの実施、説明会、意見交換会の開催など、市民参画の機会づくりについて検討します。
3	－	計画全体	課題の情宣を積極的に実施されたい。 市民の関心不足は行政の責任として、受け止めていただきたい。	本計画及び個別施設計画の推進に当たり、市民や施設利用者からの御理解と御協力が不可欠であることは理解していますので、引き続き計画の周知を図ります。
4	－	計画全体	公共施設等（公共建築物＋インフラ施設）の全内容を知ることが出来、勉強になった。	市民や施設利用者へ、本計画の理解を深めていただけるよう、引き続き計画の周知を図ります。

No.	ページ	詳細項目	質問・意見内容	市の考え
5	—	計画全体	建築後の経年劣化による費用増と、少子高齢化の増大で財政状況が厳しくなり、公共施設等の管理計画が、費用減の策ばかりになっているのは、仕方ないことです。	今後、厳しい財政状況が見込まれることから、公共施設等の更新等費用の縮減に取り組むとともに、未利用財産の有効活用等により収入確保に努めます。
6	—	計画全体	管理計画(案)の全体説明文が、難しく感じた。‘用語集’が多いのを見てもそうなる。こうなる事は避けられないものか？	本計画は、総務省の「公共施設等総合管理計画の策定に関する指針」に基づいて、改訂を進めています。その指針で示される「記載すべき事項」には、専門的な内容や表現を含むものがあります。そうしたことから、できるだけ分かりやすい計画となるよう用語集を掲載しています。
7	29	計画期間の検討	国土交通省の資料「中古住宅物流促進活用に関する研究報告書」によると「鉄筋コンクリート造りの建物の物理的寿命は117年と推定されています。」とあります、耐用年数60年は短すぎるように感じます。知多市はお金が少ないのであれば、もっと長寿命で使うことを考えてください。	総務省が公開している更新費用試算ソフトにおける基準では、事後保全的な維持修繕を実施した場合の耐用年数を60年としています。 本計画では、限られた財源の中で老朽化する公共施設等を適切に維持、管理、更新等を行うため、「予防保全」の考え方を取り入れ、施設の長寿命化を図ることとしています。予防保全の考え方を取り入れた維持、管理等に取り組むことにより、鉄筋コンクリート造の施設は、耐用年数を80年まで延長して使用する考えです。
8	30	全庁的な取組体制	全庁的な取組体制 財政課に権限を持たせ、英断の出来る実行体制に期待します。	本計画及び個別施設計画を推進するため、財政課を中心に、公共建築物・インフラ施設を所管する部署等と連携し、全庁が一丸となって取り組みます。
9	38	公共施設等の管理に関する基本的な考え方	資料38ページの末尾に次の項目を追加したほうがよいと思います。 10-10 市民への周知徹底 市民の理解と協力を得るため、本計画を周知徹底させることとします。	御指摘の内容につきましては、本計画に限らず全ての行政計画において共通して取り組むべき項目であると認識していますので、改めて掲載することはしない考えです。 しかしながら、本計画及び個別施設計画の推進に当たり、市民や施設利用者からの御理解と御協力が不可欠であることは理解していますので、引き続き計画の周知を図ります。